

## 目的

第4次日野市学校教育基本構想「すべての“いのち”がよろこびあふれる今と未来をつくっていく力」の教育理念及び子供と大人の10+の姿の実現

## 目標

自分と他者の多様な個性を前提に、子供たち全員の居場所と活躍の場を支える

## 具体的な活動内容

- みんなの居場所づくり
  - ・ たてわり班活動
  - ・ 学びと心の居住空間づくり
- 分かる授業づくり
  - ・ UDL
  - ・ 探究学習
  - ・ Chromebookの日常的活用
- 相談できる環境づくり
  - ・ 教科担任制および学年担任制
  - ・ 校内支援委員会の充実

## 期間

令和7年4月～令和8年3月

## 中間報告

- たてわり班活動や委員会活動を通し、児童が多くの人と関わり、活躍したり楽しんだりできる居場所ができてきた。
- 校内研究でUDLの研究を進め、2学期は3回授業実践を行う。また、中間申告授業観察で全員がUDLを意識した授業を行う。
- 教科・学年担任制や校内支援委員会の週1回開催で、児童がより多くの教員やSC・SSWなどに関わることができた。

## 成果○と課題●

- みんなの居場所づくり
  - 学校目標「思いやりをもち行動する子」に育ってきている
  - 児童主体での居場所づくりができた。（特色ある学校づくり支援事業）
  - できた居場所の活用の幅を広げていくこと
- 分かる授業づくり
  - 算数科における授業UD及びUDLについて教員の理解が進んだ
  - 各教科に広げ、実践・検証していくこと
- 相談できる環境づくり
  - 安定した学年体制や組織的な支援体制が整った
  - 個に応じた対応について、関係機関との連携をさらに広げていくこと